ひまわり

令和元年度第6号
山鹿市立大道小学校
令和元年9月24日発行
文責：校長 池田　功

感動　芸術鑑賞会！

九月十三日（金）に専修大学玉名高等学校の吹奏楽部をお招きして、芸術鑑賞会を開きました。微笑みを絶やさず、高度な技、演奏を鑑賞させていただきました。様々な年代の曲、本校の校歌も演奏していただきました。三十年余り指導されてこられた顧問の先生は、「今月も九回、月に十回は学校や市町村のイベントで演奏しています。また、音楽の楽しさを伝えるために、練習は厳しく本番は笑顔で楽しくが目標です。演奏だけでなく、礼儀、挨拶など社会人として活躍できる生徒を育てたいと思い指導しています。」と話していただきました。

演奏する生徒を見て、いつも笑顔、礼儀正しく、ドリルや演奏などの技術など鍛えられているなと思いました。高校時代を吹奏楽に集中して過ごせる生徒のすごさを感じました。高校時代に運動や芸術や勉強等に全力で取り組むことの大切さを改めて感じました。

感動！演奏やドリル

演奏

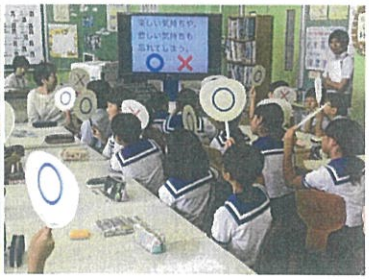
松尾江恋さんの指揮

子ども認知症サポーター養成講座

九月十一日（水）に四年生を対象として実施いたしました。山鹿市の地域包括支援センター、「いつでんどこでん」、大道校区の認知症サポートリーダー等、多くの方々から、認知症について教えていただきました。認知症についての○×クイズ、絵本の読み聞かせ、認知症についてグループでの話し合い等を行い、認知症について理解が深まりました。

最後に講座を受けた証として、認知症サポーターの「オレンジリング」をいただきました。ご指導いただきました多くの皆様、ありがとうございました。

認知症について考えよう！


○×クイズ

【認知症についてわかったこと・学んだこと】

○わたしの回りには、たくさんのおじいちゃんやおばあちゃんがいるので、困っている時には、自分から支えたいと思いました。

○わたしは、おばあちゃんに対して、ひどいことを言うことがあるので、しっかりおばあちゃんの気持ち、人の気持ちを考えます。

○もし認知症の人に出会ったら、今日の勉強を生かして、しっかりと考え接していきたいと思います。

○おじいちゃんやおばあちゃんが認知症になったら、自分ができることを考え、接していきたいと思います。

避難訓練（不審者対策）

九月十二日（水）に不審者対策の避難訓練を行いました。不審者が正門より、運動場を通り、児童玄関から入るという設定で行いました。不審者と確認してからの放送、職員の対応、不審者の動きが止まってからの児童の避難の仕方を確認しました。

最後に、体育館で学校内の不審者対策、学校外（声かけ）の不審者対策について説明をしました。

また、子どもたちには、みんなの元気のよいあいさつ、先生方の声かけ等は防犯としても大切であることを話しました。

防犯の約束
「イカのおすし」

イ	行かない
カ	乗らない
の	大声でさけぶ
お	すぐにげる
すし	知らせる

不審者への対応の説明

気づく力で支えられています！

朝の活動までの時間、六年生が校内の清掃や運動場の落ち葉を掃いてくれています。九月・十月と特に、落ち葉との戦いになります。しかし、気づく子どもたちのおかげで学校が美しく保たれています。

児童玄関の掃き掃除

落ち葉集め

親子レクレーション

九月二十日（金）に、ＰＴＡ主催親子レクレーション大会がありました。各学年子どもＶＳ保護者で、ドッジボールを行いました。この大会に向けて、朝の活動や昼休みにドッジボールの練習をする学年もありました。子どもたちの真剣な顔と保護者の方々の笑顔が見られた大会でした。お忙しい中、参加いただきました保護者の皆様、計画・準備・運営をしていただいたＰＴＡ厚生体育部の皆様ありがとうございました。

熱戦！！

負けないぞ！！

夢に向かって

上記のように芸術鑑賞会を開きました。子どもたちは、「高校生が、みんな輝いていました。笑顔が素敵でした。」「私も、音楽をしたくなりました。中学校で部活動迷うかもしれません。」などの感想が聞かれました。専大玉名高等学校の生徒が、真摯に部活動に打ち込むことのすばらしさが、子どもたちにも伝わっていました。

また、本校には、中学生が職場体験や丸付けボランティア等で来校してくれます。自分自身の中学校生活への期待や展望を持つよい機会となっています。よき高校生、中学生に出会いや憧れは、夢への一歩（キャリア教育の一歩）であると思います。よい経験をさせていただいています。

芸術鑑賞会高校生のがんばり！